

北九州市安全・安心条例第3次行動計画【令和7～11年度】（体系図）

【凡例】●…重点的に取り組む施策・事業
○…継続して取り組む施策・事業

※新規は下線

資料6

令和11年度までの目標		目指す姿	目標値	
		(1) 日本トップクラスの安全なまち (2) 誰もが安心を実感できるまち	① 刑法犯認知件数を 4,500件以下・政令市ベスト5 にする。 ② 防犯パトロール活動への参加者（市民、事業者、大学生などの参加）を 92,000人以上 にする。 ③ 「安全だ(治安が良い)」と思っている市民の割合を 90%以上 にする。	
条例の目的	方向性・取り組みの方針	主な施策		主な事業
「安全・安心なまちづくり」を次の世代に継承する。 「安全・安心を実感することができまち」を実現し、	I 安全・安心に関する市民意識の高いまちづくりの推進 (1) 安全・安心に関する意識の高揚及び行動の促進等	●安全・安心に関する意識の高揚 ●安全・安心なまちづくりの新たな担い手の育成 ●交通安全の推進 ○暴力団の排除の推進 ○迷惑行為の防止の推進 ●消費生活等に関する安全・安心の推進 ●自転車盗・万引き行為防止対策の推進		●子どもと女性の「防犯力アップ」事業 ○市場・商店街等の防火対策の推進 ●新たな防犯活動の推進 ●学生安全・安心ボランティア活動の推進 ●交通安全推進事業 ●高齢運転者の交通安全対策 ○自転車交通安全の啓発推進 ○元暴力団員の社会復帰対策推進事業 ●若者の犯罪行為への加担防止啓発事業 ○民間事業者による啓発活動 ●客引き行為等の適正化に関する条例推進事業 ○消費者啓発の推進 ●詐欺被害・犯罪加担行為防止の取組 ●自転車盗・万引き行為防止のための啓発活動 など
	II 安全・安心な環境の構築 (1) 地域における安全・安心に関する活動の推進（ソフト面） (2) 安全・安心に配慮した環境の整備（ハード面）	●地域活動の推進 ○地域の防災力の強化 ○子どもの見守り活動の推進 ○青少年の非行等を生まない環境の構築 ●性暴力を根絶するための取組の推進 ●安全・安心に配慮した環境の構築 ●通学路等の安全確保 ●空き家及び空き地の適正管理 ○風水害対策の推進 ○公共施設等の耐震化・長寿命化の推進		●地域防犯対策事業 ○生活安全パトロール隊支援事業 ○みんな de Bousai まちづくり推進事業 ○スクールヘルパーの配置 ○北九州市「青少年の非行を生まない地域づくり」推進本部運営事業 など ●性暴力被害者等に対する総合相談窓口の設置 ●性暴力根絶等に関する教育活動 ●防犯カメラの普及促進に向けた取組の推進 ○道路照明のLED化 ●通学路の安全対策の強化 ●通学路防犯灯の充実 ●不審者の学校侵入対策 ●空き家対策事業 ○アンダーパスの事故防止対策 ○居住誘導促進事業 ○盛土の安全対策 ○上下水道の地震等対策推進事業 など
	III 安全・安心に関する相談及び支援体制等の充実 (1) 青少年等の非行等からの立ち直り支援 (2) 安全・安心に関する相談及び支援体制	○非行等からの立ち直り支援の推進 ●犯罪をした者の立ち直り支援 ●安全・安心相談窓口の充実 ○犯罪被害者等の支援体制の充実 ●安全・安心を脅かす事態の対応のための体制の充実		○協力雇用主と連携した就労支援 ○非行防止活動の推進 ○不登校対策の充実 ○触法障害者支援事業 ○セーフティネット住宅の登録の促進 など ●安全・安心総合相談ダイヤル事業 ○犯罪被害者等支援事業 ●防災拠点の整備 ○あんしん通報システム など
	IV 安全・安心な都市イメージの発信 (1) 安全・安心に関する情報の提供 (2) 安全・安心なまち北九州市の情報発信	○安全・安心に関する情報の提供 ●都市のイメージアップに資する情報の発信 ○北九州市安全・安心条例の普及・啓発活動の推進		○災害に関する情報の提供 ○犯罪発生状況の情報提供 など ●都市イメージの向上 ○情報発信・取材協力事業 ○北九州市安全・安心条例普及・啓発事業 など
特に配慮する対象		子どもの安全対策 女性の安全対策 高齢者の安全対策 障害のある人の安全対策		